

# 私たちの税金はここに使われた

令和元年度 決算総額177億7470万円を認定

## 一般会計

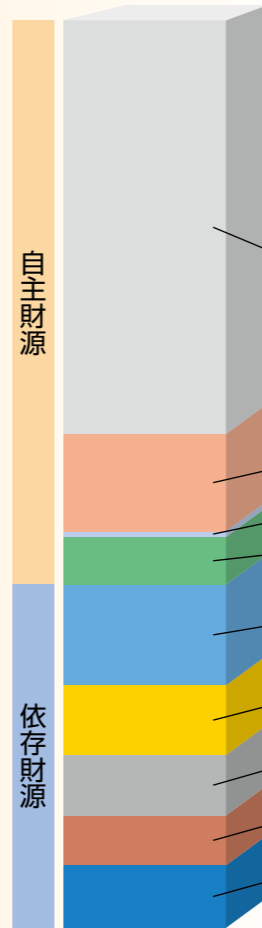
歳出 110億9178万円

	令和元年度決算	前年度比較
民生費	40億2690万円	2億6435万円 ↑
教育費	20億3204万円	3億2249万円 ↓
総務費	12億3617万円	16億3262万円 ↓
衛生費	10億7639万円	6456万円 ↑
土木費	10億5847万円	3880万円 ↓
公債費	8億6467万円	936万円 ↓
消防費	5億1304万円	2153万円 ↑
その他	2億8410万円	4420万円 ↓
総額	110億9178万円	16億9704万円 ↓

↑ 増加 ↓ 減少

※千円以下は切り捨てしているため、合計が合わない場合があります。

歳出



歳入

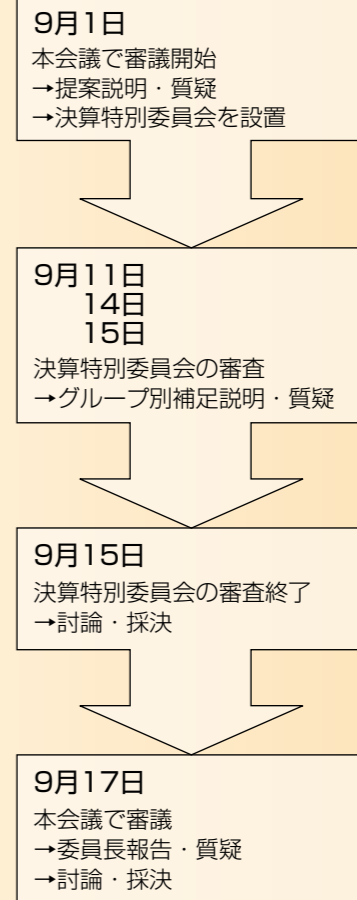
## 一般会計

歳入 122億2289万円

	令和元年度決算	前年度比較
町税	55億7354万円	8990万円 ↑
繰入金	13億674万円	8億2564万円 ↓
繰越金	7903万円	1億6386万円 ↓
諸収入など	6億4107万円	138万円 ↑
国庫支出金	13億4841万円	7180万円 ↑
町債	9億3944万円	4億6087万円 ↓
県支出金	8億1895万円	5743万円 ↑
地方交付税	6億7370万円	5003万円 ↑
その他	8億4196万円	3486万円 ↑
総額	122億2289万円	11億4495万円 ↓

※自主財源：町が自らの権限に基づき自主的に徴収できる財源。  
依存財源：国または県から定められた額を交付、割り当てられる財源。

## 決算審議の流れ



令和元年度決算については決算特別委員会を設置して、9月11日・14日・15日の3日間で各会計の歳入歳出決算事項別明細書などに基づき審査を行い、全ての会計決算を可決および認定しました。

決算審査

## 一般会計および各特別会計決算額

会計等区分		歳入総額	歳出総額	歳入歳出差引額
一般会計		122億2289万円	110億9178万円	11億3111万円
特別会計	国民健康保険事業	37億4885万円	36億9258万円	5627万円
	財産区	13億6929万円	2293万円	13億4636万円
	介護保険事業	26億368万円	25億1423万円	8945万円
	後期高齢者医療事業	4億6947万円	4億5317万円	1629万円
一般・特別会計の計		204億1420万円	177億7470万円	26億3950万円
公営企業会計決算額				
会計等区分		歳入総額	歳出総額	
水道事業会計	収益的収支(税込み)	6億8511万円	5億1562万円	
	資本的収支(税込み)	1億8479万円	7億1709万円	
下水道事業会計	収益的収支(税込み)	9億4621万円	8億7117万円	
	資本的収支(税込み)	6億8030万円	9億6281万円	
公営企業会計の計		24億9643万円	30億6671万円	
合計		229億1064万円	208億4142万円	

収益的収支：経営活動の収益とこれに対する費用  
資本的収支：将来のサービスの安定を図るための設備投資などに要する資金の収受

**一般会計とは**  
一般会計は、行政の基本的な経費（福祉・教育・土木など）に要する経費を町税など、主な財源として経理する会計です。

**特別会計とは**  
事業目的を限定し、特定の歳入歳出で経理する会計です。

財政力指数とは（県下12町の平均 0.49）  
地方公共団体の財政力の強弱を示し、1に近いほど財源に余裕があるとされています。

経常収支比率とは（県下12町の平均 89.2%）  
人件費や公債費など経常的な支出に対して、町税などの経常的収入がどの程度充当されているのかを示すもので、比率が高いほど財政構造の硬直化が進んでいます。

令和元年度の一般会計と特別会計を合わせた決算額は、歳入が204億1420万円、歳出が177億7470万円です。この決算額を前年度と比較すると、歳入で18億8066万円（8.4%）、歳出で23億7090万円（11.8%）とそれぞれ減少し、決算規模は歳入、歳出とも前年度を下回る結果となっています。

また、財政力指数（過去3年平均）は、令和元年度は0.885となっており、前年度より0.007ポイント下降しています。経常収支比率は94.7%で、前年度に比べ1.4ポイント上昇し、財政の硬直化が若干高くなっています。

なお、監査委員より、「町有地については、さまざまな利用や売却等も行われている。しかしながら、未利用地が存在しており、代替用地や残地等の実態を加味すると、問題であると認識していないが、一部で利用が不十分な土地が見受けられる。計画的な利用を検討していただきたい。」などの意見を受けています。